

お申し込み・お問い合わせ

下記のお申し込みフォームに記入いただいた上、FAX (03-3341-6030) でA SEED JAPAN事務局までお送りください。
あるいは同内容を記入したE-mail (info@aseed.org) でお送りください。
なおE-mailで送られる際には件名を「環境NGOと市民の集い参加希望」と明記してください。
※いただいた個人情報は、この集い開催以外の目的には使用いたしません。

【環境NGOと市民の集いお申し込みフォーム】

ふりがな	職 業	性 別	年 齢
お 名 前		女 男	10代 20代 30代 40代 50代 60代以上
TEL		E-mail	
日中にご連絡のつきやすい電話番号をご記入ください。		E-mailアドレスはお間違いないようお願いいたします。 なおE-mailのない方は郵送にてご連絡差し上げますので住所をご記入ください。	
NGOへの参加経験など(当てはまるものを選択してください。複数回答可。)			
【ボランティア参加頻度】 ☐ 無し ☐ 人生で数回程度 ☐ 年に数回 ☐ 月に1,2回 ☐ 毎週			
【入会したことのある団体数】 ☐ 0団体 ☐ 1団体 ☐ 2～3団体 ☐ 4団体以上			
【人生における寄付総額】 ☐ 0円 ☐ 1～4,999円 ☐ 5,000～19,999円 ☐ 20,000～99,999円 ☐ 10万円以上			
【NGOでの就職経験】 ☐ 全く無し ☐ インターン ☐ パートタイム ☐ フルタイム			
【現在関わっている・関わったことのあるNGO】 ()			
【参加日】 ☐ 両日 ☐ 1月31日のみ ☐ 2月1日のみ 【懇親会】 ☐ 参加 ☐ 不参加 2月1日の会終了後、会場付近にて1時間程度懇親会を実施します。(参加費:1,000円)			
当日知りたいこと※可能な範囲で当日の内容に反映させていただきます。			

「地球環境基金」・「環境NGOと市民の集い」とは



●地球環境基金
地球環境基金は、国内外の民間団体(NGO)が行う環境保全活動に対し、活動資金の助成やその他の支援を行っています。



●環境NGOと市民の集い
地球環境基金助成団体の活動等、民間環境保全活動の紹介や意見交換を通じ、市民の方々に環境保全活動への理解を深めていただくとともに、環境NGOと市民・企業・学校・行政等との情報交流、ネットワーク構築を図ります。



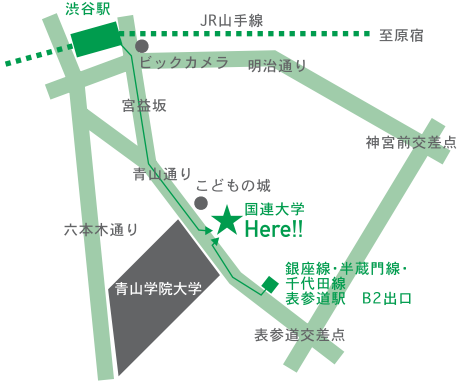
●A SEED JAPAN
地球サミット(1992年)に青年の声を届けよう!という想いから始まった国際青年環境NGO。大量生産・大量消費・大量廃棄のパターンの変更と、南北間・地域間・世代間の格差のない社会を実現するために、未来の世代を担う青年自らが行動を起こしています。



●環境パートナーシップ会議(EPC)
地域の環境団体や、政策提言を行う環境NGOを支援し、企業や政府とつなぐこと(パートナーシップ)によって、課題を解決に導く新しい力を生み出すことを目的に活動している組織です。場づくり、仕組みづくり、事例づくり、人材育成、情報共有のデザインなど、縁の下を支える活動をしています。

【アクセスマップ】

渋谷駅から徒歩10分。
地下鉄表参道駅出口B2
(銀座線・半蔵門線、千代田線)から徒歩5分。
国連大学に向かって左手にこどもの城、青山通りをはさんだ向かいには青山学院大学があります。



【連絡先】国際青年環境NGO A SEED JAPAN／担当:田中 滋

●〒160-0022 東京都新宿区新宿5-4-23
●TEL : 03-5366-7484 ●FAX : 03-3341-6030
●E-mail : info@aseed.org ●WEB : http://www.aseed.org/

【主催】独立行政法人環境再生保全機構 地球環境基金部

●〒212-8554 神奈川県川崎市幸区大宮町1310番
ミューザ川崎セントラルタワー8F
●TEL : 044-520-9609 ●E-mail : c-kikin@erca.go.jp
●WEB : http://www.erca.go.jp/jfge/



平成20年度 環境NGOと市民の集い 関東ブロック

環境NGO?

90団体勢ぞろい!?
きっと見つかる・つながる・
あなたの求める環境NGO!



環境NGOってつまるところ、何? 環境NGOってどんなことしてるの?
環境NGOってカンキョウのことしかやってないの?
環境NGOって社会の中でどんな役割?
環境NGOってどんな成果をあげてきたの?
環境NGOっていっぱいあるけどどう違うの?
環境NGOってどうやって関わればいいの?
なんとなく関わってみたいと思っていたけど良く分からないって人も、
いっぱいあり過ぎてどこがいいのか選べないって人も、
今まで環境NGOに携わっていたけれど、
他の団体はどんなことをしているんだろうって人も、
そんな疑問、まるごと解決!? 90団体の環境NGOが一同に集結。
そこにはたくさんのヒントがあるかも知れません。
自分の疑問を直接ぶつけて答えを探してみませんか?
さらには「NGOをめききする力」を高めてみませんか?

2009.1.31 [SAT]-2.1 [SUN]

日時 【1日目】1月31日(土)12:30開場13:00開始18:20終了(予定) 【2日目】2月1日(日)10:00会場10:30開始17:30終了(予定)
場所 国連大学ウ・タント国際会議場(3F) 表参道駅B2出口より徒歩5分 参加費 無料 定員 200名※定員になり次第、締め切らせていただきます。お早めにお申込ください。
主催 独立行政法人 環境再生保全機構 地球環境基金 企画運営 国際青年環境NGO A SEED JAPAN / 環境パートナーシップ会議

環境NGOにはどんな団体があって、どんな関わり方ができるのか？
環境NGOを取り巻く最近の事情はどうなっていて、今後どうあるべきなのか？
「環境NGOと市民の集い」は、二日間にわたって多くのNGOとふれあうことで、
それぞれの問いに答えを見つけるための場です。
多くの疑問を解決するためにも、是非二日間通してご参加ください。

環境
NGO？

発表NGOのポスター・
パネル・パンフレット
などを展示する
コーナーも、
両日ともあります。
あわせてご覧ください。

DAY_01 2009.1.31[SAT]

開場12:30・開始13:00・終了(予定)18:20

開運！ 環境NGO鑑定団

【コメンテーター】
鶴尾 雅隆氏
坂口 和隆氏
水谷 衣里氏

【コーディネーター】
青木 将幸氏

PM 13:30-14:50

Guest Commentator@DAY_01

↑ 鶴尾 雅隆(うお・まさたか)氏
国際協力機構での勤務のほか、様々なNPOの理事、運営委員などとしての資金調達経験を有する。2005年に「ファンドレイジング道場」(<http://dojo.livedoor.biz>)を立ち上げ、2008年7月ファンドレイジング支援の専門会社ファンドレックスを創業。これまで、ファンドレイジングノウハウや寄付事情の各国比較などを発信している他、講演、研修、NPO向けのファンドレイジング改善や戦略策定のコンサルティングなどを行っている。

↑ 坂口 和隆(さかくち・かずたか)氏
国際協力NGOシャプラニールの事務局長を経て、2008年日本NPOセンターの活動に参加。本業の傍ら、地元の西東京市で学童クラブなどを通して子どもの暮らしやすいまちづくりをめざすNPOや西東京ボランティア・市民活動センターの活動に関わる。特定非営利活動法人日本ボランティアコーディネーター協会理事、特定非営利活動法人子どもアミーゴ西東京理事、社会福祉法人西東京市社会福祉協議会理事。

↑ 水谷 衣里(みずたに・えり)氏
民間シンクタンク研究員。大学時代から地方山間部の地域づくりに関わる。現在はNPO/ソーシャルビジネス、地域再生、企業の社会貢献活動/CSR等を中心に研究と実践を重ねる日々。地域再生と民間非営利セクターの基盤づくりをライフワークにすべく格闘中。

Coordinator 青木 将幸(あおき・まさゆき)氏
95年よりオゾン層、ごみ、地球温暖化などをテーマにNGO活動に関わりつつ「それぞれの持ち味が発揮される組織づくり」学びあい、育ちあう場づくりに関心をよせる。2003年に青木将幸ファシリテーター事務所を設立。以来、さまざまな会議、ワークショップの進行役として全国を飛び回っている。

Meiki point?

ここでは特徴的な取り組みを行う団体の事例を紹介するとともに、環境NGOを見極めるための「めきき」のポイントを紹介します。環境NGOの良し悪しではなく、そこに関わる人々の「想い」を読み取るチカラをつけませんか？

分科会

関わってみたい団体と
本音で語る
「つながりワークショップ」や
聞きたいことを
とことん質問できる場など、
NGOスタッフと本音で
語り合うための場です。

PM 15:00-17:40

Let's discuss it!

参加できなかった分科会で
どのようなことが話し合われたのか
共有を行います。それを踏まえ、
自分に合った環境NGOの
見つけ方、上手な関わり方などを
整理します。参加者の皆様も
是非議論にご参加ください。

PM 17:50-18:20

クロージング・ ディスカッション

【コーディネーター】
青木 将幸氏

【テーマ】
●環境NGOを見るポイント
●環境NGOとの
上手な関わり方

What's Bunkokai?

4つ程度のNGOの活動を
実際に知ることができます。
話を聞くのが中心になるもの、
話し合いの機会があるものなど、
複数の形式の分科会を行います。
団体の好みで選ぶことも、
分科会の形式で選ぶこともできます。
75分の分科会を2セット
行いますので色々な団体と
ふれあってみませんか？

DAY_02 2009.2.1[SUN]

開場10:00・開始10:30・
終了(予定)17:30・終了後懇親会

市民とNGOの つながり研究会

【話題提供者】
黒田 かをり氏
下澤 嶽氏
船木 成記氏

AM 10:45 -PM12:10

Guest Commentator@DAY_02

↑ 黒田 かをり(くろだ・かをり)氏
民間企業勤務後、米国コロンビア大学ビジネススクール日本経済経営研究所、アジア財団を経て、03年から国際協力・開発分野での市民社会組織のグローバルなネットワークを進めるCSO連絡会(現・CSOネットワーク)に勤務。06年、国際労働規格SA8000を策定・認定する「Social Accountability International」にフェローとして勤務。07年10月よりISO26000(社会的責任)策定の日本のNGOエキスパートを務める。2000年米国イリノイ州公認会計士資格取得、中間法人環境パートナーシップ会議、オックスファム・ジャパンの理事を務める。

↑ 下澤 嶽(しもざわ・たかし)氏
日本青年奉仕協会、世田谷ボランティア協会、(特活)シャプラニール(=市民による海外協力の会)の駐在・事務局長を経て、現在(特活)国際協力NGOセンター(JANIC)事務局長、平和構築NGO ジュマ・ネット代表、法政大学非常勤講師(NGO活動論)を務める。愛知県生まれ。

↑ 船木 成記(ふなき・しげのり)氏
広告代理店に入社、ソーシャルマーケティング部、中部支社などで行政、NGO、企業の環境コミュニケーションや市民参加企画に関わる。地球環境パートナーシッププラザ(GEIC)運営委員、(株)博報堂企画業務局企画開発部ディレクター(現在、内閣府に政策企画調査官として出向中)。

What's Kenkyukai?

ここでは環境NGOが信頼と力を得て
より多くの市民とつながるための研究会を行います。
「環境NGOの底力UP(資金・会員の獲得)」、「企業とNPOの関係」、「NGO間のネットワーク(2010年生物多様性COP10をテーマに)」の3つテーマに分かれて、参考事例を聞いたり、参加者のみなさんと意見交換を行います。

分科会

関心ある分野のNGOの
活動報告など、
現場の生の声を聞く時間です。
気になるNGOに
質問してみましょう。

PM 13:10-16:00

Think about action!

2日間の全体会、研究会、
分科会の担当者から報告を受け、
「市民とNGOのつながり」
について、方向性と今後の
アクションについて考えます。

Let's question!

後半では午前の研究会で得た
気づきや学びを共有しあい、
NGOと市民のより深いつながりを
実践に移すために質問したり、
コメントしたりして
理解を深めます。

クロージング・ ディスカッション

【コーディネーター】
星野 智子

【テーマ】
●環境NGOが共感と
信頼を得るコツ
●市民が環境NGOと
関わる意義

PM 16:10-17:30

Thank you!

↑ 終了後懇親会(会場付近にて1時間程度;参加費1,000円) ↓

- 参加予定
NGO団体
- 100万人のキャンドルナイト ●国際青年環境NGO A SEED JAPAN ●(特活)FoE Japan ●G8メディアネットワーク ●(特活)HANDS ●赤城クリーン・グリーン・エコ・ネットワーク ●(特活)アクト川崎 ●(特活)アジア太平洋資料センター ●(特活)アフリカ地域開発市民の会 ●ウォーターネットワーク ●(特活)エコライフ ●(特活)エバラスティング・ネイチャー ●(財)オイスカ ●応用地質研究会ヒ素汚染研究グループ ●(特活)オオタカ保護基金 ●(特活)小笠原野生生物研究会 ●(特活)開発教育協会 ●がけがわ自然再生プロジェクトチーム ●(特活)川に学ぶ体験活動協議会 ●(特活)環境エネルギー政策研究所 ●環境学習施設ネットワーク ●(特活)環境経営学会 ●(特活)「環境・持続社会」研究センター ●(特活)環境修復保全機構 ●(社)環境情報科学センター ●(特活)環境デザイン・アソシエイツ ●環境テレビトラスト日本委員会 ●(特活)環境文明21 ●(財)キープ協会 ●グリーン購入ネットワーク ●(社)国際海洋科学技術協会 ●(特活)国際連合活動支援クラシックライブ協会 ●(財)国立公園協会 ●こども国連環境会議推進協会 ●(特活)ザ・ビープル ●(社)産業と環境の会 ●(特活)自然環境還元協会 ●自然再生を推進する市民団体連絡会 ●(社)自然資源保全協会 ●持続可能なエネルギー金融イニシアティブ ●(特活)持続可能な開発のための教育の10年推進会議 ●非営利グループ 児童環境教育研究会 ●新河岸川水系水環境連絡会 ●森林塾青水 ●(有)水生生物保全研究会 ●(特活)生態工房 ●生物多様性JAPAN ●全国公害患者の会連合会 ●全国青年環境連盟(エコ・リーグ) ●全国ブラックバス防除市民ネットワーク ●ダイオキシン・環境ホルモン対策国民会議 ●(特活)太陽光発電所ネットワーク ●(特活)太陽の会 ●(特活)地球と未来の環境基金 ●(財)地球・人間環境フォーラム ●ちば里山センター ●(特活)つくば環境フォーラム ●トキの野生復帰連絡協議会 ●環境文化NGO・ナマケモノ倶楽部 ●(特活)生ごみリサイクル全国ネットワーク ●(特活)新潟水辺の会 ●(特活)日中科学技術交流協会 ●日中韓環境教育指導者育成会 ●日本・インドネシア・オランウータン保護調査委員会 ●(財)日本環境協会 ●日本環境ジャーナリストの会 ●日本クマネットワーク ●(特活)日本国際湿地保全連合 ●(特活)日本国際ボランティアセンター ●(財)日本自然保護協会 ●(社)日本消費生活アドバイザー・コンサルタント協会 ●(社)日本植物園協会 ●(特活)日本チョウ類保全協会 ●(財)日本釣振興会 ●日本トイレ協会 ●日本の森林を育てる薪炭利用キャンペーン実行委員会 ●(社)日本の水をきれいにする会 ●(特活)日本モンゴル親善協会 ●(財)日本野鳥の会 ●熱帯林行動ネットワーク ●(特活)バードライフ・アジア ●(特活)ハンガー・フリー・ワールド ●人と環境にやさしい交通をめざす協議会 ●びん再利用ネットワーク ●(特活)水俣フォーラム ●(特活)メコン・ウォッチ ●(特活)森づくりフォーラム ●(特活)有害化学物質削減ネットワーク ●(特活)横浜アートプロジェクト ●ラムサールセンター